



国内最大級のドローン展示会「JapanDrone2026」への 浜松市モビリティサービス推進コンソーシアムブース出展について

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアムは、国内最大級のドローン展示会「JapanDrone2026」にブースを出展いたします。2025年3月に、デジタルライフライン全国総合整備計画において世界で初めて整備されたドローン航路（天竜川水系）やコンソーシアムの取組をPRしてまいります。また、当日は限定ノベルティも配付する予定です。

取材方よろしくお願いたします。

記

1 日時 2026年6月3日（水）～5（金） 10時00分～17時00分

2 会場 幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬2丁目1）
※コンソーシアムブースの小間番号：BB-26

3 主催 一般社団法人 日本UAS産業振興協議会（JUIDA）

4 出展内容

・航路の概要や航路を活用した医薬品配送サービスなどの取組

※2025年3月に二俣-阿多古間で始まった医薬品配送が、2025年9月に春野へ拡大

・コンソーシアムの具体的な活動内容（ワークショップやセミナーの開催など）

5 その他

・コンソーシアムブースは、昨年度に引き続き2回目の出展になります。

・（参考）JapanDrone2025 来場者数：23,049名（3日間合計）

・事前登録者無料※当日は3,000円（税込）



ノベルティイメージ
（家康くん千社札シール）

「浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム」（令和2年4月1日設立）

本市における移動手段の確立、移動とサービスの連携による地域の活性化、持続可能な都市づくりを推進するため、モビリティに関わる多様な主体の積極的な参画と官民の連携を促進している。【共同幹事：遠州鉄道株式会社、スズキ株式会社、浜松市】

